

宮崎大学発 都農町かわら版

令和4年8月号



宮大が都農町寄附講座で
行っている活動や情報を、
定期的にお知らせします！



寄附講座とは、教育研究の進展及び充実を図ることを
目的として、大学や研究機関などに対し寄附を行い講座を設置する制度です。町として
単独での寄附講座の開設は全国的にも珍しく、宮崎県内では初めての取り組みです。

毎号変わる！ 都農にいる宮大のひと紹介

都農神社の夏祭りで御
発興祭、浦安舞、獅子
舞を拝見しました！

出口 近士（でぐちちかし）先生

地域資源創成学部 都農町寄附講座 特別教授
1988～2015年 宮崎大学工学部 准教授、教授
2016～2020年 地域資源創成学部 教授
2020年～ 現職

~~~~プロフィール~~~~

大分県出身、趣味はへたなゴルフと自転車さるき。

(株)都農ワインで産出されるブドウ残滓を乾燥・飼料化し  
て飼料の一部として牛に給与し、資源の地域循環を形成する  
とともに「ブドウ残滓を食べて育った牛肉を都農ワインと味  
わう」という都農町ならではのストーリー性のある商材をつ  
くることをめざしています。

このため、当寄附講座ではゼミ4年生の羽田野夢華さんの卒業  
研究および講座の研究として、(株)ドライ・アップ・ジャパン  
で乾燥した搾り滓を宮崎大学住吉フィールド牧場の黒毛和牛に  
給与して、肉のうま味向上効果を分析しています。

昨年に引き続き、今年も  
8月4日～18日に気温が35℃を  
超える酷暑の中で乾燥作業を  
学生と一緒に頑張りました！



←搾り滓を軽トラで工場へ運び、パレットに配置して乾燥へ。



7/15 都農ワインさん、道の駅つなのさん、河野農園(株)さん  
に各23名合計69名の学生が実習訪問しました。

地域探索実習IIの授業は、地域学部2年生の必修で県内企業各2  
社を訪問します。事前学習の後に各社で企業経営の実情を直接  
見聞きすることで企業や地域の課題を発見し、解決に向けた分  
析、提言の力を養います。3社の皆様お世話になりました！詳しくは↑



## ☆☆☆☆都農町で活動する宮大生紹介☆☆☆☆

永友阿耶里（ながとも あかり）さん 地域資源創成学部3年生  
都農町出身、出口ゼミで都農のまちなか歩行について調査研究中。



ひと言：私は行政と町民協働の地域振興について研  
究したいと思い、地元・都農町でゼミ活動をしていま  
す。ゼミ活動は学んだ知識の応用や現場の意見を知る  
ことができるため面白いです。生まれ育った都農に貢  
献するため、これからも頑張ります。

樋脇千可子（ひわき ちかこ）さん 地域資源創成学部3年生  
「SUZUNARI」サークルの中心メンバーとして活動中。



ひと言：まちづくりに興味のある大学生を中心とした  
若者が集まって都農町の活性化に取り組んでいます。  
現在は木和田集落の空き家のリノベーションや、手作  
りのピザ窯を使った集落に若者を呼び込むイベントを  
しています。大学生ならではの視点や発想で地域を盛  
り上げていきたいです。

「SUZUNARI（すずなり）」：宮大地域学部の学生が中心となり都農町  
まちづくりサークルを結成し、2022年4月から活動をスタート。約30名  
の県内大学生ほか若者が、つなの未来財団と協力して地域の活性化のため  
に知恵を絞って活動しています。

SUZUNARIホームページ

旧都農高校の2階（元図書室）  
に地域学部寄附講座オフィスが  
引っ越したぴょん！



# 長期実習生の一日に密着！町立病院での実習の様子。

一日のスケジュール (時間は日により異なる)

<朝8時集合>

8:00～ 先生たちと情報共有

8:30～ 外来・病棟診療実習

～～お昼休み～～

13:30～ 各部門カンファレンス (会議)

14:00～ 外来・病棟診療実習

17:00～ 一日の振り返り

<実習終了> お疲れさまでした～!



外来で採血をします



診療の合間にエコーの練習など



毎日みんなで一日の業務を振り返ります

平日は宿舎に寝泊まりし、週末は自宅に帰ります。お昼はお弁当。夜は町内のお店で食べたりテイクアウトしたりすることが多いです。

**病院での毎日は、新たな学びの連続で緊張もありますが、頑張っています！**

## つのもる「けんこう応援団」を知っていますか？

「これからの100年、都農町がさらに持続可能な町になっていくために、町民みんなでもっと行動を起こした方がいいと思うことは？」という町民アンケートで一番多かったものは「医療福祉の充実」だったそうです。地域と医療のつながりの必要性を感じますね。(桐ヶ谷先生談)

都農町での医療福祉といえば「つのもる」という医学部寄附講座が旗振り役となって立ち上げた健康情報サイト。「**都農をまるっと見守る=つのもる**」には「けんこう応援団」として総合診療医や看護師、保健師、介護士、町役場が参加しています。

来月号ではこのメンバーが顔を合わせ、今後を話し合う「つのもる会議」についてお知らせします。 **つのもるけんこう応援団のメンバー→**



### 8月のけんこう日記より抜粋 (8/17) 砂糖の話・

甘い飲み物の摂り過ぎに注意というお話をしましたが、砂糖はどれくらいなら取って良いのでしょうか？(中略)ちなみに一般的なスポーツドリンク500mlには、砂糖の量は30～35g入っており、500mlペットボトル1本飲むだけでも1日25gを越えてしまいます。

次の記事「おやつの砂糖について」はこちら→



8/29～9/21 町立病院 地域包括ケア実習生

丸野桃子さん  
宮大医学部  
6年生



宜しくお願いします！

## 都農町教育総務課と連携！

### 夏休み企画の報告

#### 8/8都農中学生の大学訪問

役場からマイクロバスで宮崎大学へ。生徒11名は初めて見る大学のキャンパス内、実験室、研究室に少し緊張した様子でしたが、**実験でウニやヒトテを触る、白衣を着て化学実験をする、お菓子をつかって絵を描く**、などそれぞれに新しい体験と発見があり、講座後は笑顔が見られました。

来年も企画予定です。貴重な経験機会なので、中学生は次回ぜひご参加ください。

**参加した皆さん、是非お友達や先生にお話してくださいね！**

#### 8/17～24サマースクール

小中学生が宮大生4名(SUZUNARI)の学習サポートを受けながら自習する5日間の企画で小学生15名、中学生9名が参加。中学生の部は大学生のこれまでの人生の話を聞いて交流する時間があり、生徒が大学生という近い将来の姿を知る良い機会になったようでした。

小学生の質問に答えるのは思ったより難しかった！



ウニの発生実験 (農学部)



保冷剤で芳香剤を作る(工学部)



気持ちを画材で表現 (地域資源創成学部)



デジタル版へ

発行元：つのもる未来財団  
発行日：2022年8月25日 (原則毎月発行)  
編集：宮崎大学 産学・地域連携センター  
問い合わせ：0983-32-1270 (つのもる未来財団)